



2026年5月13日

各 位

会 社 名 宝ホールディングス株式会社
代 表 者 名 取締役社長 木村 睦
(コード番号 2531 東証 プライム市場)
問 合 せ 先 広報・IR 部長 宇佐美 昌和
T E L (0 7 5) 2 4 1 - 5 1 2 4

コーポレートベンチャーキャピタル設立に関するお知らせ

当社は、コーポレートベンチャーキャピタルの活動を開始いたしますので、お知らせいたします。詳細につきましては、添付の報道機関向け発表資料をご覧ください。

(添付)報道機関向け発表資料

以 上

当資料取り扱い上の注意点

当資料中の当社の現在の計画、見通し、戦略、確信などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、これらは現時点において入手可能な情報から得られた当社経営陣の判断に基づくものですが、重大なリスクや不確実性を含んでいる情報から得られた多くの仮定および考えに基づきなされたものであります。実際の業績は、さまざまな要素によりこれら予測とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。実際の業績に影響を与える要素には、経済情勢、特に消費動向、為替レートの変動、法律・行政制度の変化、競合会社の価格・製品戦略による圧力、当社の既存製品および新製品の販売力の低下、生産中断、当社の知的所有権に対する侵害、急速な技術革新、重大な訴訟における不利な判決等がありますが、業績に影響を与える要素はこれらに限定されるものではありません。

コーポレートベンチャーキャピタル設立に関する お知らせ

宝ホールディングス株式会社（社長：木村 睦）は、コーポレートベンチャーキャピタル（以下、CVC）の活動を下記の通り開始いたしますので、お知らせいたします。

記

1. 目的

当社は、「宝グループ 長期Vision 2050」および「宝グループ中期経営計画2030」において、バイオテクノロジーをコアコンピタンスに、既存事業の強化・拡大と、新たな領域での価値創造や新規事業開発への挑戦を掲げています。

これまでに当社は、社員参加型の新規事業開発プログラム「starTreasure（スタートレジャー）」の導入やベンチャーキャピタルファンドへのLP出資など、社内外で新規事業の開発に向けて取り組みを進めてきました。

このたび本CVC設立を通じ、優れた技術やアセット（資産）を持つスタートアップおよびベンチャー企業への出資および協業を行うことで、オープンイノベーションを加速させ、既存事業に新たな価値を付加する情報を獲得するとともに、「宝グループ 長期Vision 2050」で掲げている新規事業の開発につなげてまいります。そして、宝グループの持続的成長と、宝グループのVision「Smiles in Life～笑顔は人生の宝～」実現を目指します。

2. コーポレートベンチャーキャピタルの概要

基本方針	ファンドは組成せず直接投資型のCVCとして運用
投資領域	バイオテクノロジーを起点とし、社会課題の解決や新たな価値創造に資する幅広い領域
投資期間	5年間（2026年5月13日～2031年3月31日）
投資金額	25億円
受付窓口	宝ホールディングス株式会社 新規事業開発部 新規事業開発課 075-241-5105（平日9時～17時）

■本件に関するお問い合わせ先

【報道関係者様からのお問い合わせ先】

宝ホールディングス株式会社 広報・IR部

広報課：075-241-5122（京都）／03-3278-8460（東京）

この資料は5月13日（水）に次の記者クラブに配布しています。

京都/京都経済記者クラブ 大阪/大阪商工記者会

東京/兜倶楽部